

令和4(2022)年度 第2回 栃木陸上競技協会記録会 兼 国体選考記録会

- 1 主 催 (一財) 栃木陸上競技協会
 2 後 援 栃木県教育委員会
 3 期 日 2022年4月24日(日) 競技開始 9時30分
 4 会 場 栃木県総合運動公園陸上競技場(カンセキスタジアムとちぎ)・第2陸上競技場
 総合運動公園北・中央エリア管理事務所
 宇都宮市西川田4-1-1 TEL 028-615-0581

5 種 目

男 子	100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 5000m 110mH (高校・一般：高さ1.067m/ハードル間9.14m) (ジュニア：高さ0.991m/ハードル間9.14m) (中 学：高さ0.914m/ハードル間9.14m) 400mH 5000mW 4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投(7.26kg/6.0kg/5.0kg) 円盤投(2.0kg/1.75kg/1.5kg) ハンマー投(7.26kg/6.0kg) やり投(800g)
女 子	100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH (高校・一般：高さ0.838m/ハードル間8.50m) (ユース：高さ0.762m/ハードル間8.50m) (中 学：高さ0.762m/ハードル間8.00m) 400mH 5000mW 4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投(4.0kg/2.72kg) 円盤投(1.0kg) ハンマー投(4.0kg) やり投(600g)

- 6 競技規則 2022年 日本陸上競技連盟競技規則、本競技会規則による。
 7 競技方法 トラック競技はタイムレースとする。
 フィールド競技の試技数は3回までとする(走高跳・棒高跳を除く)。
 8 参加資格 2022年度栃木陸上競技協会登録者であること。
 県内設置大学在学者および、県外登録でも県内に居住する者の参加も認める。
 また栃木陸協登録の県外居住競技者の参加も認める。
 9 参加制限 ア) 1人1種目とする(リレーは除く)。4×100mRは各団体・学校から、
 複数チームの参加を認める。
 イ) 中学生は原則として中体連大会に無い種目への参加は認めない。
 ただし、国体種目・U16種目への参加は認める。
 ウ) 中体連登録ではなく「個人登録・団体(一般・クラブ等)登録」の中学生
 が中体連大会種目・国体種目・U16種目以外の種目への参加を希望する際
 には、**申込期限の2週間前までに事務局へ申請し、承認を得ること。**
 なお、安全管理上の判断等から、申請を許可しない場合もある。
 エ) 全競技を通じ、先着1,000名程度を参加申込上限とする。
 オ) **投てき競技については以下の理由から、1人2種目までの参加を認める。**
 ①競技者数が比較的少なく、競技会運営に時間的な無理が生じないため。
 ②とちぎ国体少年B種目への参加機会を確保する必要があるため。

※ あくまでも投てき競技の2種目を認めるものであり、投てき競技とトラック競技、投てき競技と跳躍競技の組み合わせは認めない。

- 10 申込期間 2022年4月5日(火)9:00開始予定～4月11日(月)13:00
- 11 申込方法 2022陸上とちぎ【競技会(大会)への参加申込み手順】参照
- 12 参加料 参加料は大会当日の選手受付時にTICにて現金で支払うこととする。
また大会終了後、電信払込みにて支払うことも可とする。
2022陸上とちぎ【競技会(大会)への参加申込み手順】参照
- ア) 中学生・高校生：1種目 1,000円
 - イ) 大学生・一般：1種目 1,500円
 - ウ) リレー：1チーム 2,000円

※1 競技会直前に中止判断をすることも想定されるため、当日払いか後日振込とする。

※2 参加料は参加申込みをした競技者全員分について支払うこととする。

※3 競技会開始後、何らかの理由により競技会を中止した場合には、参加料は参加申込みをした競技者全員分について支払うこととする。

- 13 プログラム作成 後日、通知する。(プログラム編成委員・記録情報担当者)

14 その他

- ア) 新型コロナウイルスに関する注意事項として、別記【競技会に参加する際の新型コロナウイルス感染症への対応について】を確認すること。
- イ) 新型コロナウイルス感染防止対応として、原則として無観客での競技会開催とする。開催時における感染状況や社会情勢に応じては変更する場合があります、その際には栃木陸協Webサイトにて告知する。
- ウ) 競技中に発雷等で天候が悪化した場合は、その時点で競技会を中止する場合がある。
- エ) 指定方法以外の参加申込、当日の参加申込は受け付けない。
- オ) 競技者の準備運動・整理運動は第2陸上競技場を使用すること。
新スタジアム内での準備運動や整理運動等は禁止する。(トラック種目スタート直前の流し等の準備運動や、フィールド種目待機中の準備運動等は審判員の指示に従う。)ただし、第2競技場の利用時刻が17時40分頃までとなるため、それ以降の準備運動・整理運動については新スタジアム内トラック外周を利用すること。
- カ) 投てき競技は全て、第2競技場での実施とし、招集は現地招集とする。投てき競技実施中の第2競技場内の使用制限については別途、栃木陸協Webサイト等で提示する。
- キ) 各学校・団体の待機場所等については後日、栃木陸協Webサイト等で周知する。
- ク) 中高生が学校所属ではなくクラブ所属として参加する場合、クラブ責任者が競技者を引率する。
- ケ) 競技会における事故・負傷疾病の防止と運営の円滑化を図る上で、所属校あるいはクラブ(個人登録選手の場合は保護者)においては参加選手全てに対し、競技会参加に必要な知識を理解させておくとともに十分な準備とトレーニングを経験させた上で申し込むこと。
- コ) 監督および引率者には、競技役員として協力を依頼する。

その他、競技会に関する連絡事項等については、栃木陸協Webサイトに随時掲載する。